

プレゼンテーション評価票

発表日：（ ）月（ ）日

発表班：（ ）班 評価者名：（ ）

実発表時間（※質疑応答を含まない）：（ ）分（ ）秒 / 規定時間：（ ）分（ ）秒

No.	項目	観点	評価（当てはまる数字を○で囲む）			
1	項目立てがはっきりしている （背景、目的、方法、結果、考察、結論、参考文献など）	知	4 項目に不足なく、項目が整理されている。 また、視覚的にわかりやすい工夫がある。	3 項目に不足なく、数字で整理されている。 内容は必要に応じ箇条書きになっている。	2 項目に不足はないが、文章が長すぎる/箇条書きになっていないため読みづらい。	1 項目の漏れ・抜けが複数ある。または、規定の用紙やページ数でない。
2	先行研究の調査をしている （＝類似の研究を調べること）	知	4 先行研究（調査）が複数なされており、発表資料からそのことが読み取れる。	3 先行研究（調査）が1つなされており、発表資料からそのことが読み取れる。	2 先行研究（調査）が発表資料からは読み取れないが、発表において言及されている。	1 先行研究（調査）がなされていることが、発表資料からも発表からも不明である。
3	天草の地域課題もしくは天草に関連する事象をテーマにしている	思	4 天草が抱える地域課題もしくは、天草に関連する事象をテーマにしている。	3 天草との関連はあるが、天草が抱える地域課題や事象とまではいえない。	2 天草との関連が薄く、天草以外の地域課題や事象である。	1 天草との関連がなく、地域課題でもない。
4	研究課題の背景を説明している	思	4 課題の背景について、数値を用いた説明がされており、研究内容と結びついている。	3 背景と研究内容の関連があるが、背景の説明に数値が入っていない。	2 背景の説明はあるが、研究内容との結びつきが薄い。	1 背景の説明がない、または背景の説明として適切ではない。
5	仮説を立てている	思	4 仮説が立ててあり、計画されている実験（調査）で検証可能であると思われる。	3 適切な仮説が立ててあるが、検証方法の記述がない。	2 仮説が立ててあるが、仮説とはいえない。	1 仮説を立てていない。
6	仮説の検証をしている	思	4 実験（調査）により、客観的に見て仮説の検証ができている状態である。	3 実験（調査）により仮説の検証を試みているが、検証につながらない。	2 実験（調査）を計画しているが未実施である、または仮説の検証につながらない。	1 どのように仮説を検証するのかについての計画がない、または具体的でない。
7	実験や調査を複数回行っており、数値データが得られている	知	4 実験（調査）を複数回実施し信頼できるデータが十分取れていることが読み取れる。	3 実験（調査）でのデータが取れているが、仮説の検証には数や正確性が十分でない。	2 実験（調査）は実施しているが、数値データが得られていない。	1 実験（調査）を実施していない。
8	再現実験ができるほどに理解できる実験（調査）の説明である	思	4 実験（調査）の手順や方法が明確であり、そのことが発表資料からも読み取れる。	3 発表資料に示された実験（調査）の手順や方法は不明瞭だが、口頭説明で補われている。	2 発表資料に示された実験（調査）の手順や方法が具体的でなく、口頭説明でも理解が難しい部分がある。	1 発表資料に示された実験（調査）の手順や方法が具体的でなく、口頭での説明も著しく不十分である。
9	実験や調査の結果を適切な表やグラフで示している	知	4 実験（調査）結果を適切な表やグラフで示しており、着目してほしい箇所を強調するなど工夫が見られる。	3 実験（調査）結果を適切な表やグラフで示しており、項目にも漏れがない。	2 実験（調査）結果を表やグラフで示しているが見づらい、または項目に漏れがある。	1 実験（調査）結果を表やグラフで示していない。
10	結果からの考察を示している	思	4 結果からの考察を行っており、外部のデータを根拠として示している。	3 結果からの考察を行ってはいるが、外部のデータを根拠として示していない。	2 考察として何らかの記述があるものの、結果と同様の内容しか書かれていない。	1 考察の記述がない。
11	研究結果から地域課題の解決もしくは研究分野の発展に関わる提案を示している	思	4 研究結果から地域もしくは研究分野への具体的な提案を示しており、実現後の効果や発展を具体的に示している。	3 研究結果から地域もしくは研究分野への具体的な提案を示しているが、実現後の効果もしくは発展を示していない。	2 研究結果から地域もしくは研究分野への提案を示しているが、具体的でなく、実現が困難である。	1 研究結果からの提案を示していない。
12	引用または参考文献の提示がある	知	4 複数の引用文献を適切な形式で示してある（書籍/論文名、筆者、執筆年）。	3 1つの引用文献を適切な形式で示してある（書籍/論文名、筆者、執筆年）。	2 引用文献を示してあるが、適切な形式ではない/漏れている項目がある。	1 引用文献を示していない。
13	発表時間の規定を守っている	知	4 発表が規定時間の90%~110%である。	3 発表が規定時間の75%~90%、または110%以上である。	2 発表が規定時間の60%~75%である。	1 発表が規定時間の60%未満である。
14	発表原稿を暗記して発表を行っている（※ポスターやスライドを読み上げ、聴衆を見ていない場合は暗記として扱わない）	主	4 発表者全員が発表原稿を暗記し、かつ聴衆の反応を見ながら発表を行っている。	3 発表者の半分以上が発表原稿を暗記し、聴衆の反応を見ながら発表を行っている。	2 発表原稿の暗記は十分でないが、メモを使用し、発表中顔を上げようと努めている。	1 発表者の全員が原稿を暗記していない/聴衆を見ることができていない。
15	聴衆が容易に理解できるように工夫された発表である（実物の提示や身振り手振りなど）	主	4 実物の提示やジェスチャー、原稿の工夫により、聴衆が容易に理解できるような発表になっている。声の大きさが十分である。	3 聴衆が容易に理解できるような発表を試みているが、工夫の余地がある。一部声が小さく、聞き取りづらい。	2 発表全体を通して、聴衆が容易に理解できるような工夫が不十分であり、内容の理解が難しい部分がある。全体的に声が小さい。	1 発表全体を通して聴衆が容易に理解できるような工夫が見られない。
16	班員全員で協力して行われた発表である（役割分担が明確であるか）	主	4 役割分担に偏りがなく明確であり、全員が協力して発表および質疑応答が行われている。	3 役割分担に偏りがなく明確であり、全員が協力した発表が行われている。	2 役割分担に偏りがあるものの、発表時に全員が何らかの役割を果たしている。	1 班員全員の役割分担が明確でなく、発表時に班員同士の協力が見られない。
17	聴衆からの質問に対して、適切かつ具体的な回答をしている（質問によっては、自分の予想を答えてもよい）	思	4 聴衆からの質問に対して、班員が協力して、資料を示しながら具体的な回答をしている。	3 聴衆からの質問に対して、班員が協力して具体的な回答をしている。	2 聴衆からの質問に対して回答をしているが、適切/具体的ではない部分がある。	1 聴衆からの質問に対して、回答ができていない。

合計点 / 68